



1. 試験目的等

(1) 使用目的

PC工法等で使用するアルミ製支保工支柱。

(2) 試験目的

1.8m以下ごとに水平つなぎを取付けた場合の強度を確認する。

2. 供試体概要

アルミ製支保工支柱 (添付資料参考)



3. 試験方法

試験方法 1, 2

試験方法図のようにセットしたサポートに、XY 2方向に水平つなぎを取付け、これを水平固定した状態で平押しによる鉛直荷重を作用させ、最大荷重を測定した。

試験条件は以下のとおり。

- ①水平つなぎにおける緊結金具の締付けトルクは、 $3.43\text{kN}\cdot\text{cm}$ とした。
- ②試験機は2000kN大型試験機を使用し、測定レンジは200kNとした。



4. 試験結果

試験方法 1

試験No.	1	2	3	4	5
最大荷重 kN	93.7	95.7	100	101	99.6

試験方法 2

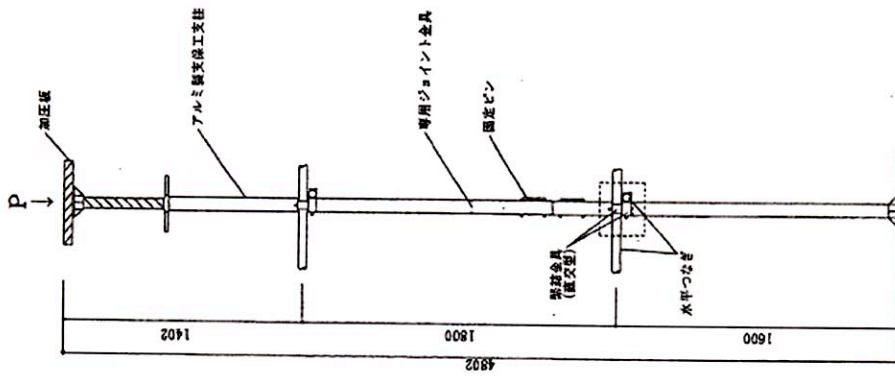
試験No.	1	2	3	4	5
最大荷重 kN	91.9	92.3	96.6	93.3	98.6



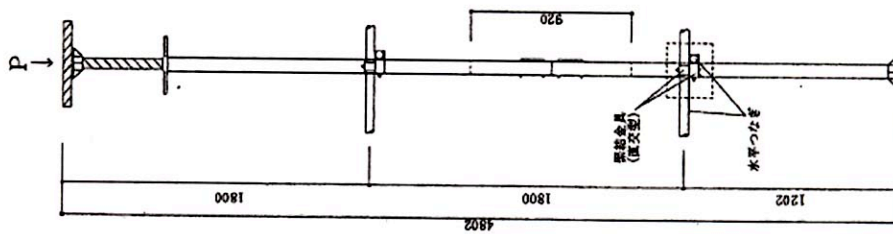


試験方法図

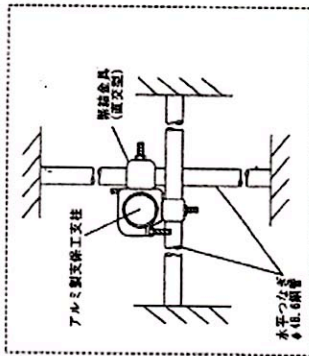
試験方法 1



試験方法 2



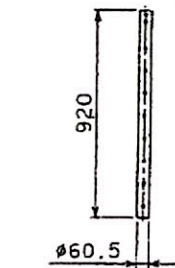
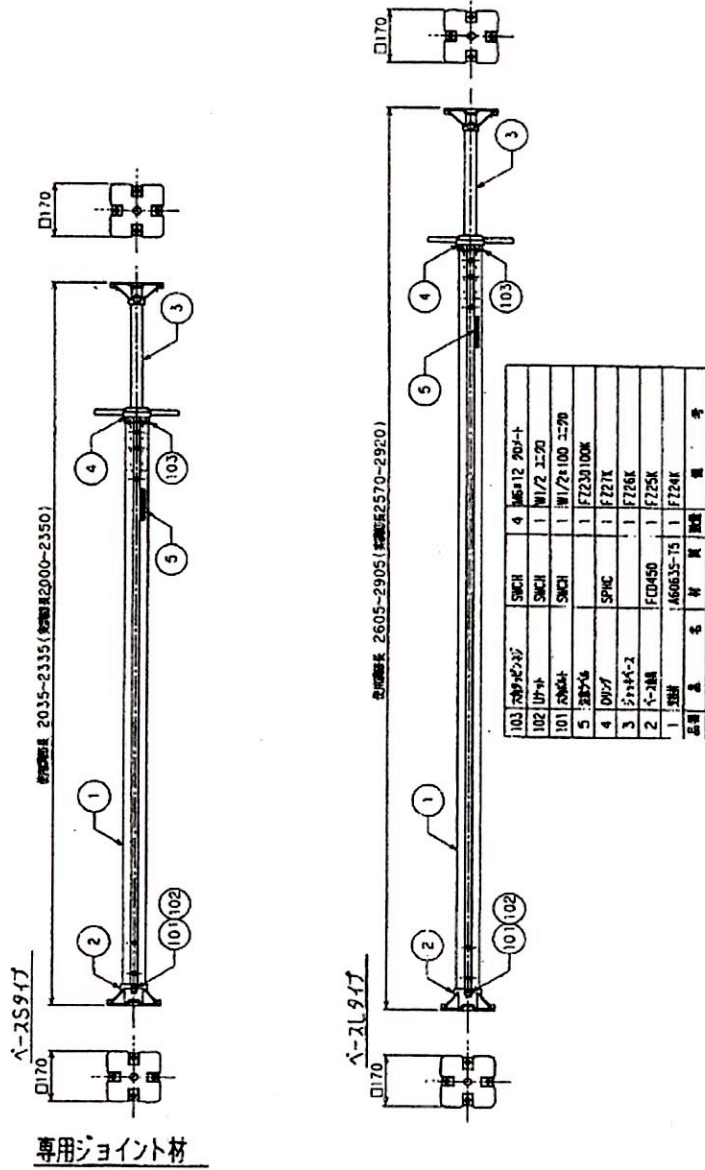
水平つなぎ 詳細平面図





添付資料

アルミ製支保工支柱



Scaffolding and Construction Equipment Association of Japan